

## コエンザイムQ10含有食品に関する販売後調査の概要について

### コエンザイムQ10とは？

コエンザイムQ10(CoQ10)はユビキノン、ユビデカレノンともよばれる脂溶性のビタミン様物質であり、ヒトをはじめとする動植物で生合成される。

コエンザイムQ10は細胞の中でミトコンドリアに最も多く存在し、細胞内のエネルギー産生に必須な成分である他、体内における抗酸化物質としての機能が確認されているが、加齢などにより減少することが知られている。

### 販売後調査の目的

食品安全委員会の安全性評価結果及び厚生労働省通知(食安新発第0823001号平成18年9月23日付)により、医薬品の一日摂取量(30mg)を超える製品の流通については、企業責任により健康被害情報の収集等を実施し安全性確保を図ることとされた。

これを受けて、日本健康・栄養食品協会において、食品安全委員会及び厚生労働省通知を勘案の上、30mgを超える商品の販売後調査により安全性情報を収集することとした。

### 販売後調査の概要

#### ① 参加企業

コエンザイムQ10含有食品を販売している企業

#### ② 対象品目

各企業が販売する1日摂取目安量が30mgを超えるもののうち原則として

- ・ 販売数量が最も多い商品
- ・ 最も一日摂取目安量が多い商品

であること。

#### ③ 調査方法

- ・ 形式  
アンケート方式
- ・ 目標回答数  
100例／1商品
- ・ 期間  
2009年末まで

(各企業の調査期間は1年間。目標件数に達していない場合には、更に1年間の延長。)

### 調査中間概要

①中間報告対象	:	2007年9月10日までに入手したアンケート結果
②参加企業数	:	16社
③報告商品数	:	20商品
④有効報告件数	:	2,006件
⑤無効報告件数	:	33件
⑥好ましくない症例件数	:	75件
⑦好ましくない症状件数	:	93件